

2015/06/14 の定期メンテナンスにおける Garoon APIの事前情報

2015年6月14日の定期メンテナンスのGaroon APIに関する情報をお知らせします。

Garoon API

追加される機能

- APIのバージョンに1.5.0を追加。
- 施設承認の機能追加に対応して、次のAPIを追加。
 - ScheduleGetFacilityProfilesById
 - ScheduleGetFacilityProfileVersions
- 施設承認の機能追加に対応して、FacilityProfileTypeのデータ型を追加。
- 施設承認の機能追加に対応して、EventTypeのデータ型に@facility_using_purposeのパラメータを追加。
 - 施設の承認を必須にした施設の予定をAPIで追加・変更するときに facility_using_purposeのパラメータがない、もしくはfacility_using_purposeに値がない場合、APIの実行はエラーになります。
- 施設承認の機能追加に対応して、以下のAPIとデータ型のパラメータ@module_idに施設の利用申請のアプリケーションIDを追加。
 - NotificationGetNotificationVersions
 - NotificationGetNotificationHistoryVersions
 - NotificationType
 - NotificationIdType
- 施設承認の機能追加に対応して、NotificationIdTypeのデータ型のパラメータ@itemに施設の利用申請のアプリケーションIDを追加。
- 出欠確認の機能追加に対応して、ScheduleSystemProfileTypeのレスポンスに@allow_file_attachmentと@allow_attendance_checkのパラメータを追加。
- メールアカウントの登録、削除の許可の設定の機能追加に対応して、UserAuthoritiesTypeのデータ型に@allow_account_all_permissionのパラメータを追加。